令和5年第5回農業委員会総会議事録

開催年月日	令和5年5月24日(水)					
開催場所	白岡市役所4階特別大会議室					
開催時間 及び宣告者	開会	午前 9時00分	議長	進藤 貴一		
	閉会	午前 9時46分	議長	進藤 貴一		
議長	進藤 貴一	臨時議長		仮議長		
委員 出席 状況	農業委員			推進委員		
	席次番号	氏名	摘要	席次番号	氏名	摘要
	1	岡 安 広	出席	1	長 澤 い と	出席
	2	岩 上 賢	出席	2	川 野 信 之	出席
	3	関 山 功 一	出席	3	齋 藤 光 則	出席
	4	進 藤 貴 一	出席	4	渡 邊 明 子	出席
	5	江 原 健 治	出席	5	神 田 潔	出席
	6	黒 須 宣 夫	欠席	6	小 林 一 夫	出席
	7	山 下 幸 一	出席	7	安 野 和 好	出席
	8	吉 田 敏 雄	出席	8	清 水 清	出席
	9	大 山 峰 夫	出席	9	今 泉 志 江	出席
	10	安 藤 富 司 夫	出席			
	11	荒 井 肇	出席			
	12	齋 藤 美 佐 夫	出席			
	13	江 口 泰 夫	出席		出席者	21名
14	小 島 俊 雄	欠席		欠席者	2名	
議事参与制限 を受ける委員			会長からの 出席要請者			
事務局	事務局長	佐々木 雅美	主幹	水野 慶之助		
	主査	塩村 孝太郎	主任	安藤 寛子		
	主事	菊地 広基				
説明員	事務局長	佐々木 雅美	主査	塩村 孝太郎		
	主任	安藤 寛子	主事	菊地 広基		
会議次第	別添のとおり		配布資料	別添のとおり		

審議事項

- (1) 農地法第5条の規定による許可申請に対する進達の意見について

協議報告事項

- (1) 農地法第18条第6項の規定による通知について
- (2) 令和4年農地移動状況について
- (3) その他

議 事 の 経 過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
局長	皆さんおはようございます。定刻となりましたので、ただ今から令和5年第5回農業委員会総会を始めさせていただきます。
局長	はじめに、進藤会長からごあいさつをお願いいたします。
会長	おはようございます。 日勝の田植から始まり、大山地区も田植の真っ盛りになりました。 先週、埼玉葛協会の総会に出席しました。その中で土砂を予告もなく急に捨てにくる案件が数件発生しているとの話がありました。最近では杉戸町で発生しており、その時は杉戸町の農業委員会会長が現場に向かい、農政課、警察等も一緒に対応し、その場はしのげたそうですが、夜中に多少の土砂を捨てられてしまったそうです。土砂を捨てた人たちは反社会的組織の可能性もございます。白岡市でも発生する可能性があります。発生した場合は個人で対応はせず、農政課や警察に連絡をするようにお願いします。
局長	先ほどの会長の説明に補足させていただきます。 現場は、杉戸町と旧庄和町境の江戸川近くで周りが雑木林になっているところの田んぼです。田んぼは休耕田ではなく、現在でも耕されている田んぼです。なんの前触れもなく鉄板を敷かれて土砂を入れられるそうです。現場付近にお住まいのかたから通報があり、警察、杉戸町、県の東部環境管理事務所が駆け付け、現場を止めようとしたのですが、警察の話だと行為を止めるには、田んぼの持ち主からの被害届が必要とのことだそうです。第三者からの被害届だとその行為を止めることはできず、杉戸町の農業委員会会長、警察は歯がゆい思いをしたとのこと。地権者が市外の方とのことで、対応している間に地権者の方と連絡をとり、被害届を出すという話をいただいたので、警察がそこで止めることができました。そのような行為があっても地権者の被害届がない限り、警察も止めることができないので、厄介な問題だと感じています。春日部農林振興センター管轄内で発生しておりまして、市内でも起こる可能性がございますので、皆様も気を付けてパトロールしていただき、そのような現場を目撃した場合は、個人では声をかけず、市や警察に連絡していただきますようお願いいたします。反社会的組織の可能性もございますので注意していただきますようお願いいたします。 それでは、総会の方を進めさせていただきます。本日は傍聴人がおりませんのでこのまま進めさせていただきます。
局長	現在の出席は農業委員12名、推進委員9名でございます。 こののちは、農業委員会会議規則に基づきまして、進藤会長に議長をお願いいたします。
議長	【開会 午前9時05分】 現在出席委員12名、推進委員9名であり定足数に達しておりますので、これか

議長	<p>ら第5回総会を開会いたします。</p> <p>議事録署名委員に齋藤委員、江口委員を指名いたします。</p>
<p><u>議案第15号 農地法第5条の規定による許可申請に対する進達の意見について</u></p>	
議長	<p>日程第1 議案第15号 農地法第5条の規定による許可申請に対する進達の意見について を議題といたします。事務局から内容説明をいたさせます。</p>
事務局	<p>番号1につきましては、譲受人が譲渡人から売買により所有権を移転し、自己用住宅敷として転用するための申請です。</p> <p>譲受人につきましては、現在、市の賃貸住宅にて生活しておりますが、今年の6月に3人目の子供が生まれる予定で、現在の賃貸住宅では手狭であり、自己用住宅を持ちたいと考え、今回、申請がなされたものです。</p> <p>申請地の農地区分は、甲種、第1種、第3種農地のいずれの要件にも該当しない農地という理由から、第2種農地と判断されます。</p> <p>また、計画の実現性については、申請内容及び関係各課が必要とする要件を備えていることから、おおむね認められるものと思われまます。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
議長	<p>説明が終了しました。これから番号1の現地確認の報告を委員にお願いいたします。</p>
委員	<p>今回申請の議案第15号番号1、小久喜字下野谷***番* 地目 田 *** ㎡5条申請について5月18日に現地を確認いたしました。申請地は10ha以上の 集団農地とは認められませんでした。また、周辺は既に宅地等として利用されてお り、今後も市街化として発展する可能性が高い場所です。更に申請地は駅から70 0m以内の範囲であり、学校、病院から300mの範囲に存在し市街化が著しい区 域です。</p> <p>なお、転用の理由等は事務局の説明のとおりです。また、申請地は農地として利 用されており雑草等は多少生えておりますが、違反等はされておりません。従いま して、この案件につきましては、転用理由や付近の状況から、転用についてはやむ を得ないと判断いたしました。現地案内図は1ページをご覧ください。皆様のご審 議よろしくをお願いいたします。以上です。</p>
議長	<p>報告が終了しました。これから御意見・御質疑等をお伺いします。御意見・御質 疑等ございましたらお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">[質疑等なしという声あり]</p>
議長	<p>質疑なしと認めます。</p>

議長	<p>お諮りします。本案については、事務局の説明及び担当農業委員からの報告、転用理由、申請地が含まれる区域の農地性から地域農業との調和を図りつつ効率利用できるものと判断し、転用はやむを得ないものと認め、許可相当の意見を付して県へ進達することで御異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">[異議なしという声あり]</p>
議長	<p>以上をもちまして、議案第15号に係る議事を終了いたします</p>
<p><u>協議報告事項1 農地法第18条第6項の規定による通知について</u></p>	
議長	<p>続きます。協議報告事項1 農地法第18条第6項の規定による通知について を事務局から説明をいたさせます。</p>
事務局	<p>協議報告事項1 農地法第18条第6項の規定による通知について でございますが、今回報告は2件でございます。</p> <p>総会資料の4ページ目を御覧願います。</p> <p>番号1につきましては、令和5年4月15日に解約があったものです。</p> <p>理由は、賃借人が高齢で耕作できなくなったためです。</p> <p>番号2につきましては、令和5年4月30日に解約があったものです。</p> <p>理由は、賃借人が死亡したためです。</p> <p>説明は以上となります。</p>
議長	<p>説明が終了いたしました。これから御意見・御質疑等お伺いします。御意見・御質疑等ございましたらお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">[異議なしという声あり]</p>
議長	<p>異議なしと認めます。</p>
<p><u>協議報告事項2 令和4年農地移動状況について</u></p>	
議長	<p>続きます。協議報告事項2 令和4年農地移動状況について を事務局から説明をいたさせます。</p>
事務局	<p>令和4年農地移動状況について御説明いたします。総会資料の5から10ページを御覧願います。</p> <p>今回は、筆数、面積等について省略して説明させていただきます。</p> <p>総会資料7ページをご覧ください。</p> <p>1「法第3条による耕作目的の権利設定・移転」は、農地を農地のまま権利移転する手続きの集計です。続きます。</p>

	<p>2 「法第18条等の貸借の終了」は、農地の賃貸借の合意解約の集計です。次に総会資料8ページをご覧ください。</p> <p>3 「農地転用」(1)条項別は、調整区域等の農地転用許可申請と、市街化区域の農地転用届出の集計です。次に総会資料9ページをご覧ください。</p> <p>4 「農地転用」(2)用途別は、市街化区域、調整区域、それぞれの農地転用用途別の件数、各用途の集計です。最後に総会資料10ページをご覧ください。</p> <p>5 「農業経営基盤強化促進法に基づく権利移動」の(1)権利の設定・移転は、利用集積で賃貸借、使用貸借、それぞれの集計です。</p> <p>6 「農業経営基盤強化促進法に基づく権利移動」の(2)利用権の期間満了による終了は、貸借期間が到来し、更新しない農地の集計です。説明は以上となります。</p> <p>議長 説明が終了いたしました。これから御意見・御質疑等お伺いします。御意見・御質疑等ございましたらお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">[異議なしという声あり]</p> <p>議長 異議なしと認めます。</p>
<p>協議報告事項3</p>	<p>その他</p> <p>協議報告事項3 その他に移ります。事務局から内容説明をいたさせます。</p> <p>協議報告事項3その他についてでございます。農業委員会活動記録の提出について御協力ありがとうございました。今回預かりしました活動記録につきましては、来月の資料配布時に返却させていただきます。</p> <p>続きまして、来月の農地改良等現地パトロールについてでございますが、6月13日関山委員・篠津地区推進委員、6月27日荒井委員・大山地区推進委員で予定をしております。必要に応じて日程変更をお願いいたします。また、日程変更を行った場合には、事務局まで連絡をお願いいたします。</p> <p>最後に、来月の総会についてでございますが、6月23日金曜日午前9時から予定させていただいております。議事録署名委員の、齋藤委員、江口委員の両委員につきましては、当日署名をお願いいたします。</p> <p>以上で、協議報告事項3その他を終わります。</p> <p>議長 内容説明が終了いたしました。全体を通しまして御意見・御質疑等ございませんか。</p>

委員	<p>農政課に対する要望なのですが、姫宮堀の爪田ケ谷にある堰についてなのですが、一昨日の夜に約60mm程度の大雨が降り、姫宮落しが堰で止めてある関係で雨水が流入し、増水してしまい、それに伴い高岩、上野田間にある堀も一時的に30～40cm程度増水した結果、田んぼに流入し、水が多くなってしまい、田植えができない状態になっているようでした。時期にもよりますが、爪田ケ谷の堰は鉄の一枚板のようになっているので、上げると下から水が流れますので土砂が流入し、難しい問題でもあります。田んぼは増水すると支障をきたしてしまいますので、堰の上の方を穴か何かをあけていただいたり、大雨が降った場合に事前に水位を下げるよう対応していただきたいと思います。</p>
局長	<p>この問題は長年懸案事項にあがってきている内容でございます。堰の高さがあるので上流で河川の水位があがっている状態です。大雨の時の対応としましては、従来は農政課の方で洪水の恐れがある場合、堰を開ける対応をしておりました。</p> <p>昨年、大雨が降った際に道路課と堰の管理について話し合い、緊急を要する場合は、道路課の判断で堰を開けることとしましたので以前より速やかに水害の対応ができるかと思っております。しかし、今回の大雨の対応で委員の望まれる対応ができなかったことについてお詫び申し上げます。堰を閉める際には下の土砂をさらって閉めるようにしています。下にゴミ等があると下から水が抜けてしまい、水がたまらない状態になってしまうので、稲を生育している期間は極力開けないようにしております。ただ、台風等の発生するような大雨が降る場合は速やかにゲートを開けるよう心掛けてまいります。</p>
委員	<p>大雨が予想される場合は満水の水をいくらか減らして大雨に対応していただきますようお願いいたします。</p>
議長	<p>他に御意見・御質疑等はございませんか。</p>
委員	<p>大山地区には排水が隼人堀一つなのでポンプをまわして元荒川へ排出し、水位が上がらないようにしておりますが、台風がきた際のマニュアルはできているのでしょうか。</p>
局長	<p>大雨や台風の際には、隼人堀から元荒川に流す作業を行っております。大雨の際には元荒川の河川管理は県との調整が必要になるので、大雨の際は道路課で速やかに県と確認をとり県の許可が出た際には、隼人堀から元荒川に流す作業を行っております。隼人堀の泥がたまっていて排水がうまくできないという声があるため、道路課、都市整備部長を通じて杉戸県土整備事務所に浚渫の要望を行い、また、市長、元県議からも要望を行っていただいた結果、昨年からは隼人堀の浚渫を行っているところでございます。</p>
委員	<p>大山地区について綺麗に作業していただいております。台風が発生したときには、道路課と協力して速やかに対応していただきますようお願いいたします。</p>

議長	他に御意見・御質疑等はございませんか。
委員	利用集積の問題点について、道路敷の面積の大きい田んぼや畑、形状が悪い場所や遊休農地が目立つ場所がありますが、対策は講じているのでしょうか。
局長	そのような問題が埼玉県や白岡市に限らず全国的に多々見受けられています。対策として、委員が中心となって実ヶ谷・千駄野地域で埼玉型ほ場整備事業を行っています。内容としては、既存の農道や水路を広げたり、農地を一括して農地中間管理機構に預けて土地を使いやすく広げて土地所有者と担い手を取り持つ取り組みとなります。基盤整理が整っていない農地は埼玉型ほ場整備事業を導入すれば改善されると考えます。御要望があれば農政課でお話を伺います。
委員	遊休農地になってしまった場合、非農地扱いにはできるのでしょうか。
局長	その前に、周りの農地を含めた形で担い手に集約できれば一括して借りてもらえるので貸し借りの工夫も考えて対応していただきたいと思います。
委員	ほ場整備事業の事例は何かあるのでしょうか。
局長	梨畑の事例でいくと○△○△○△さんが梨畑を借りたいと相談があり、耕作者が亡くなった梨畑があったので貸すことができました。その話を会長にしたところ、そこだけではもったいないとのことで周りの農家に相談していただき、周辺の農地も集約化して広く貸すことができました。同じようなことを田んぼ等でも活用できると考えております。そういった手法を田んぼ等でも取り入れながら耕作放棄地を減少できるよう対策をとっていきたいと思っております。
委員	埼玉型ほ場整備について、実ヶ谷・千駄野地区の進捗を説明させていただきたいと思います。埼玉型ほ場整備については、平成29年から何人かで話を進めてまいりました。その中で令和元年から本格的に約140名の地権者に対し、農政課と協力して説明会を行い、地権者の承諾を得て、令和4年から本格的にスタートしました。近隣では蓮田市、春日部市の旧庄和町地区、宮代町でもスタートしております。一定の面積以上の農地がまとまれば埼玉型ほ場整備ということで国が50%、県が27.5%、市が22.5%の割合で助成していただき、地権者は費用負担なしとなります。農業をやらない地権者からは維持管理のため農地を貸すという声をいただいております。まだ半ばであり、令和9年に着工竣工となりますので開始してから10年ほどかかることとなります。お金がかからず維持管理ができることとなりますので、今後も広げていこうと思っております。
議長	先ほどの局長の梨畑の続きなのですが、去年の暮れまでに梨を1町歩植えました。その次の段階として今年の2月ぐらいに梨畑をもう少し借り受けたいと意見があり地権者と話し合いをしたところ3町歩ほど梨畑ができる算段がつかしました。5年先

	<p>にも5町歩ほど増えていく予定です。このように柴山では梨の栽培が進んできております。おそらく5年後には8町歩から10町歩ほど新しく梨畑ができてくると思います。私も農政課と協力しながら梨畑を増やせるよう頑張っていきます。今回は会議が早く終わりましたので皆さんの農業に対する意見を伺いました。貴重な意見をいただきまして対応できたことはよかったと思います。機会があれば農業委員が地域の声を吸い上げて農政課へお尋ねください。課長は色々なことを知っていて、排水の件も耕作者を代表して発言しており、耕作者全体のことを考えておられますので、農政課へ情報を伝えていただければと思います。</p>
委員	<p>○△○△○△が梨を増やすというのは結構なことだと思います。選果センターの使い道はどのように考えておられるのでしょうか。</p>
局長	<p>選果センターの使い道について、もしこのまま地元の組合で使われなくなってしまうと空き家になってしまいます。農業法人一社で使うと仮定した場合、補助金の趣旨に反し、望ましくありません。したがって、市としては、農業法人と地元農家が共同で当センターを使用する方向で検討しているところでございます。</p>
議長	<p>ありがとうございました。以上をもちまして、本日の総会を閉会といたします。</p>
<p>[終了午前9時46分]</p>	